

不祥事防止への取り組み

古河市立古河第一中学校

教職員による不祥事は、学校教育に対する保護者や地域社会の信頼を著しく低下させることであり、なんとしても根絶しなければなりません。そこで、本校では不祥事根絶に向け、全ての教職員が不祥事を自分事として捉え、以下の内容で取り組んでいます。

○体罰の根絶

【教職員と生徒間の望ましいコミュニケーションの在り方を意識して指導します】

- ・ 研修や会議等で体罰のない指導の在り方について常に確認する。
- ・ 生徒への指導の際には、複数教員での対応を行う。
- ・ 不適切な言葉遣いや感情的な対応が見られる教員には管理職が指導助言をする。

○飲酒運転の根絶

【飲酒運転根絶に向けた「決意と行動」の取り組みを徹底します】

- ・ 飲酒する場所には自家用車で行かない。
- ・ やむを得ず、自家用車で行く場合には、事前に代行運転やタクシーを予約することなどにより、絶対に飲酒運転をしない。
- ・ 宴席届けにより帰宅方法を事前に確認し、飲酒した職員が適切な方法で帰ったのかお互い確認し、管理職に報告する。
- ・ 節度ある飲酒を心がけ、長時間経過しても、アルコールが体内から抜けきらない場合があることを認識する。(アルコールチェッカーの使用)

○個人情報の紛失事故防止

【生徒に二次的な被害をもたらさないため、学校で定められた手続きに則り、個人情報

情報を慎重に取り扱います】

- ・ 個人情報を含むデータを複製したり、校外に持ち出したりしない。
- ・ やむを得ず複製を必要とする場合や、校外に持ち出す場合は校長の許可を得る。
- ・ 一時的であっても、車内等に放置しない。
- ・ 個人情報データは、使用目的が終わった時点で、消去等を行い処分する。
- ・ メールやFAXなど送信前の確認を徹底する。

○盗撮事故の防止

【学校内での盗撮行為を防ぐため、盗撮行為ができない環境づくりを行います】

- ・トイレの不審物等について毎日確認を行う。
- ・整理整頓を行い死角を作らない。
- ・定期的な安全点検を行う。
- ・授業以外でのタブレットを使つての撮影等を禁止する。

○わいせつ事故の防止

【信頼や敬慕は「教育者」に対するものであることを理解し、日頃から危機意識をもち、事故を防止します】

- ・指導等を行う場合には、密室を避け、できる限り複数で行う。
- ・個別に生徒指導、学習指導にあたる時は、教頭、学年主任に連絡する。
- ・生徒と私的な電話やメール、LINEその他のSNS等のやりとりはしない。
- ・生徒を自宅には入れない。

○学校徴収金の適切な管理

【私的な流用等防止するため、学校で定められた手続きに則り、全ての会計を厳正に取り扱います】

- ・現金の取り扱いをできる限り行わない。
- ・現金を机や引き出しの中などに保管しない。
- ・支出手続き後、速やかに領収書などの証拠書類を添付し報告する。

○交通法規の遵守と交通事故の未然防止

【交通法規を遵守し、日頃から安全管理の徹底に努め、運転中は安全確認を十分行い、交通事故や交通違反を防止します】

- ・免許更新や車検、保険の更新など適切に行う。
- ・時間に余裕をもって行動する。
- ・事故を起こした場合の救護措置、警察への事故報告の義務について理解し、速やかに行う。
- ・「ながら運転」はしない。